

## 7. 数式

### 7.1 四則演算

"="から始まる記号で記述する

\* 掛け算      + 足し算  
/ 割り算      - 引き算

数学と同じ優先順序計算される

()があればそちらが優先して計算される

数式バーに入力した計算式が表示される

### 7.2 直接入力計算

数字を直接入力して  
計算させる

	A	B	C	D	E
1	1	2	3	合計	
2	100	200	300	=100+200+300	
3					

Enterキーを押すと計算  
結果を表示する

### 7.3 間接入力計算

数字に対応するセルの番地を入力する

入力方法は

キーボードから行う方法と  
マウスで選択しながら行う  
方法もある

	A	B	C	D	E
1	1	2	3	合計	
2	100	200	300	=A2+B2+C2	
3					

数値を直接入力した式は、データを変えるたびに式も書き換えが必要だが、セル参照では式を変更する必要がない

### 7.4 オートSUMで計算

合計するセルを選択する

オートSUMボタンをクリックする

	A	B	C	D	E	F
1	1	2	3	合計		
2	100	200	300			
3						

セルを選択

合計額の結果がでる

	A	B	C	D
1	1	2	3	合計
2	100	200	300	600
3				
4				

オートSUMの計算式

計算結果

列と行の合計を同時に求める

	A	B	C	D	E
1		1	2	3	合計
2	A	100	200	300	
3	B	400	500	600	
4	C	700	800	900	
5	合計				
6					
7					

合計の範囲までドラッグして選択する  
 オートSUM ボタンをクリックする  
 このような表の場合、列と行の合計を一度に求めることができる

	A	B	C	D	E
1		1	2	3	合計
2	A	100	200	300	600
3	B	400	500	600	1500
4	C	700	800	900	2400
5	合計	1200	1500	1800	4500
6					

\* 例題を使った計算

	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社					
4	千代田店	650000	212500	198000	225800	
5	中央店	590000	220500	232500	237800	
6	文京店	590000	2221800	223500	210260	
7	東部支社					
8	台東店	610000	205000	190500	217500	
9	江東店	550000	177500	162500	181000	
10	墨田店	540000	179000	169000	188000	
11	合計					

A 中央支社と東部支社のそれぞれ支店の合計を求める

The screenshot shows the Excel interface. In the ribbon, the 'AutoSum' button (Σ) is highlighted with a red box. Below the ribbon, the spreadsheet is visible. Cell B3, which contains '中央支社', is selected and has a red box around it, indicating that a formula is being entered. The spreadsheet data is as follows:

	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社					
4	千代田店	650000	212500	198000	225800	
5	中央店	590000	220500	232500	237800	
6	文京店	590000	2221800	223500	210260	
7	東部支社					

中央支社の目標額のセル(B3)を選択する  
 オートSUMボタンをクリックする

Book1						
	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社	=SUM()				
4	千代田店	SUM(数値1, 数値2, ...)		198000	225800	
5	中央店	590000	220500	232500	237800	
6	文京店	590000	2221800	223500	210260	
7	東部支社					

B6からB4までドラッグしてセルを指定する

Book1						
	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社	=SUM(B4:B6)				
4	千代田店	SUM(数値1, 数値2, ...)		198000	225800	
5	中央店	590000	220500	232500	237800	
6	文京店	590000	2221800	223500	210260	
7	東部支社					

Enterキーを押すと  
 中央支社の目標額のセル(B3)  
 に合計額の計算結果が表示される

Book1				
	A	B	C	D
1		東京ブロック売上報告		
2		目標額	1月	2月
3	中央支社	1830000		
4	千代田店	650000	212500	198000
5	中央店	590000	220500	232500
6	文京店	590000	2221800	223500
7	東部支社			

B 同じ要領で1月から3月までと東部支社の合計も計算する。または、B3セルをE3セル  
 までコピーする

各計算結果

Book1						
	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社	1830000	2654800	654000	673860	
4	千代田店	650000	212500	198000	225800	
5	中央店	590000	220500	232500	237800	
6	文京店	590000	2221800	223500	210260	
7	東部支社	1700000	561500	522000	586500	
8	台東店	610000	205000	190500	217500	
9	江東店	550000	177500	162500	181000	
10	墨田店	540000	179000	169000	188000	
11	合計					

C 中央支社と東部支社の合計額を目標合計(B11)セルに計算する

Book1						
	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社	1830000	2654800	654000	673860	
4	千代田店	650000	212500	198000	225800	
5	中央店	590000	220500	232500	237800	
6	文京店	590000	2221800	223500	210260	
7	東部支社	1700000	561500	522000	586500	
8	台東店	610000	205000	190500	217500	
9	江東店	550000	177500	162500	181000	
10	墨田店	540000	179000	169000	188000	
11	合計	=B3+B7				

  

Book1		
	A	B
1		東京ブロック
2		目標額
3	中央支社	1830000
4	千代田店	650000
5	中央店	590000
6	文京店	590000
7	東部支社	1700000
8	台東店	610000
9	江東店	550000
10	墨田店	540000
11	合計	3530000

- B11セルに"="記号入力
- B3セルをクリック
- B11セルに"+ "記号入力
- B7セルをクリック
- Enterキーを押す

B11セルに計算結果が  
でる

D 同じように1月から3月の合計を求める  
支社、支店の1月から3月の合計も求める

1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社	1830000	654800	654000	673860	
4	千代田店	650000	212500	198000	225800	
5	中央店	590000	220500	232500	237800	
6	文京店	590000	221800	223500	210260	
7	東部支社	1700000	561500	522000	586500	
8	台東店	610000	205000	190500	217500	
9	江東店	550000	177500	162500	181000	
10	墨田店	540000	179000	169000	188000	
11	合計	3530000	1216300	1176000	1260360	

E 各支店、支社の1月～3月までの合計を求める  
C3からF3まで選択する

	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社	1830000	654800	654000	673860	
4	千代田店	650000	212500	198000	225800	
5	中央店	590000	220500	232500	237800	

[オートSUM]アイコンをクリックする]

The screenshot shows the Excel interface. The formula bar at the top displays the formula `=SUM(C4:C6)`. Below it, a window titled '例題データ.xls' shows a table with columns A through F. The table content is as follows:

	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社	1830000	654800	654000	673860	1982660
4	千代田店	650000	212500	198000	225800	

Red boxes highlight the formula bar and the '合計' cell in F3. A red arrow points from the formula bar to the '合計' cell.

F3に計算結果が、数式バーの計算式で同じようにA3以下の支店、支社の合計を求める

	A	B	C	D	E	F
1		東京ブロック売上報告				
2		目標額	1月	2月	3月	合計
3	中央支社	1830000	654800	654000	673860	1982660
4	千代田店	650000	212500	198000	225800	636300
5	中央店	590000	220500	232500	237800	690800
6	文京店	590000	221800	223500	210260	655560
7	東部支社	1700000	561500	522000	586500	1670000
8	台東店	610000	205000	190500	217500	613000
9	江東点	550000	177500	162500	181000	521000
10	墨田店	540000	179000	169000	188000	536000
11	合計	3530000	1216300	1176000	1260360	3652660

### 7.5 分数の入力と計算

分数の入力は  
[0]スペース[2/3]とA1セルに入力  
B1セルに[1000]と入力  
C1セルに[=A1\*B1]と入力

	A	B	C
1	2/3	1000	666.67
2			
3			

### 7.6 絶対参照と相対参照

[7.3間接入力計算]は相対参照の例です  
下図の計算例で[ $\$F\$1$ ]の部分が絶対参照になり[ $D4$ ]は相対参照になります  
絶対参照の式へ変更するには[F4]と入力後F4キーを押すと[ $\$F\$1$ ]と変換される  
絶対参照はコピーしても式は変化しません

	B	C	D	E	F	
1	基準ドル為替			\$110.00	\$4,500	¥495,000
2						
3	日付	ドル為替	円	差		
4	7月20日	\$110.00	¥495,000	¥0	<code>=D4-\$F\$1</code>	
5	7月21日	\$112.00	¥504,000	¥9,000	<code>=D5-\$F\$1</code>	
6	7月22日	\$111.00	¥499,500	¥4,500		
7	7月23日	\$109.00	¥490,500	¥4,500		
8	7月24日	\$108.00	¥486,000	¥9,000		
9	7月25日	\$110.00	¥495,000	¥0		
10	7月26日	\$113.00	¥508,500	¥13,500		
11	7月27日	\$114.00	¥513,000	¥18,000		
12	7月28日	\$115.00	¥517,500	¥22,500		
13						